

# 「私たちの人生の歩み： ヨセフの人生から学ぶ」

創世記 37章

2018.6.3 HKJCF

1

## 概観

自分の計画・予想と現実が異なる時、すべては神様の主権にあることを覚え、現実を受け止めながら神様に期待していきたい。

## アウトライン

1. ヤコブ:12部族の父として
2. ルベン:ヤコブの長男として
3. ヨセフ:最愛の息子として
4. 適用:神のご計画にゆだねる(箴言20:24)

2

## 1. ヤコブ:12部族の父として

- 1) 次男として:ふたごの次男として受け入れられず、エサウとの関係がこじれる。
- 2) 花婿として:叔父ラバンにだまされる(ラケル→レア)。重婚になり、子どもが12人。
- 3) 男やもめとして:ベンヤミンの難産で最愛の妻、ラケルが死ぬ。
- 4) 後継者として:ヨセフを想定していた。彼の無邪気さに難色;えこひいきの悲劇;子どもたちにだまされる(獣に殺された)。

3

## 2. ルベン:ヤコブの長男として

- 1) 長男として:レアの長男として、ヤコブの愛と承認を得られない。
- 2) 越権行為として:父のそばめと不倫関係。長子の特権を失う;たった一回のミスで。
- 3) 兄として:自分の意見は兄弟たちに大事にされない;エジプトに売り飛ばされた。
- 4) 身代わりとして:ベンヤミンの代わりに、自分と自分の子どもを差し出しても、ヤコブに信頼されない。

4

## 3. ヨセフ:最愛の息子として

- 1) 夢見る者として:神様から二回夢を見せられた;実現するための方策→神様の方法と自分の方法の衝突。
- 2) 弟として:人間関係、利害関係、全体を見る未熟さ;祈らずに話してしまう正直さ。
- 3) 息子として:父の監視・言いつけ役;特別扱いを受ける(長服)。
- 4) 被害者として:予期せぬ兄たちの復讐;奴隷としての身分。

5

## 4. 適用:神のご計画にゆだねる

### 箴言20:24

人の歩みは主によって定められる。  
人間はどのようにして自分の道を理解できようか。

### 適用

- ・神様の主権と知恵を信頼する。
- ・運命に任せず、神様と交わり計画を立てる。
- ・神様の方法>人の方法;受け入れ従う。

6